北海道芦別市における基本計画の概要

計画のポイント

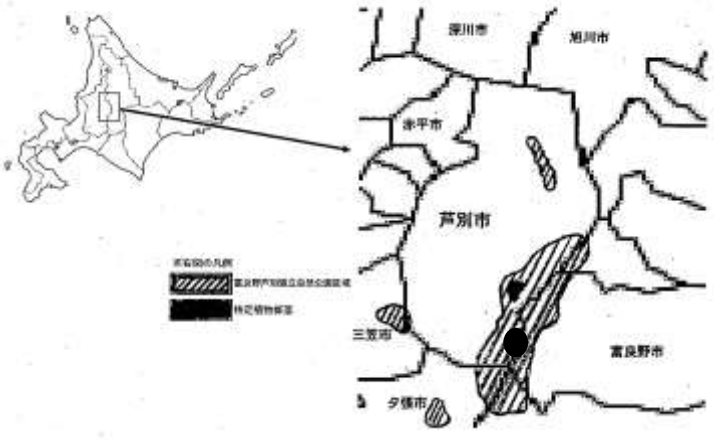
芦別市は、製造業が市産業全体の雇用者数の約26%、売上高の約44%、付加価値額の約27%を占めており、重要な位置づけとなっている。製造業の中でも、半導体製造装置や医療機器・食品製造機器・光学機器などに使用される精密機械製造業とこれに関連した部品製造業など、精密機械関連の企業が多く集積している。

このような地域特性を生かして、製造業の高度な技術力を生かしながら安定的な生産体制の確立と新たな取組を後押しし、地域ものづくり関連産業の付加価値額や雇用者の増加につなげていく。

促進区域

北海道芦別市

《促進区域図》



経済的効果の目標

・1件あたり平均200百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を2件創出。
・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.45倍の波及効果を与え、促進区域で**約580百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること】

芦別市の精密機械製造業等の集積を活用した**ものづくり関連分野**

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：4,611万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

①取引額：1.4%増加　　②売　上：1.4%増加

地域経済牽引支援機関

・芦別商工会議所
・芦別金融協会
・芦別企業振興協議会

制度・事業環境の整備

・不動産取得税・固定資産税の減免措置
・デジタル田園都市国家構想交付金の活用
・事業者からの事業環境整備の提案への対応
・企業振興協議会との意見交換
・企業立地促進、設備投資促進等のための助成措置
・情報処理の促進のための環境の整備
・人材育成・確保支援
・賃上げ促進支援　　等

計画期間

計画同意の日から令和１０年度末日まで